

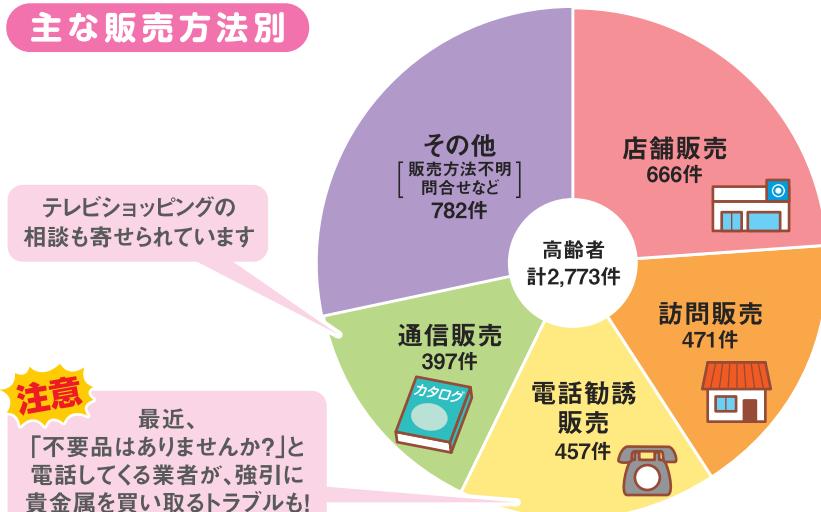


くらしのほっと通信

気をつけて！ 今どきの高齢者のトラブル

24年度、名古屋市消費生活センターへ寄せられた高齢者(65歳以上)の相談は2,773件で、23年度より123件、4.6%増加しています。
販売方法と商品・サービス別で内訳をご紹介します。

主な販売方法別

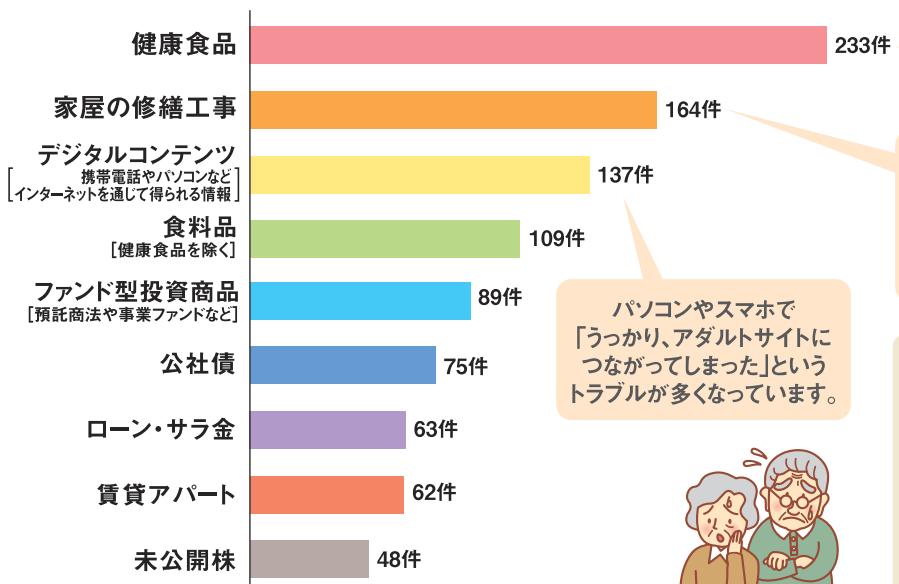


増えています！ 電話勧誘のトラブル

自宅にいることが多い高齢者は、訪問や電話で連絡がとりやすく、悪質業者に狙われています。電話勧誘販売は23年度より104件も増加。相談が急増しています。

主な商品・サービス別

高齢者の主な相談



パソコンやスマホで
「うっかり、アダルトサイトにつながってしまった」という
トラブルが多くなっています。



注文していないのに電話をかけて、
健康食品を送りつけてくる手口が急増。
今年度も続いています。(P3参照)

「このままでは危険」
「すぐに修理が必要」など
不安をあおって契約させる手口が横行。
屋根工事のほか、
衛生設備工事の相談も増加。

悪質業者の不意な訪問や電話に
あいまいな返事は禁物です。
大切な年金や預貯金を守るには
悪質業者の手口を知り
あやしい話は、きっぱり
断りましょう。

相談員

相談

月～金

052-222-9671
052-222-9674
052-223-3160

消費生活相談・金融商品等特別相談
架空請求ホットダイヤル
サラ金・多重債務特別相談

土・日

土・日テレfon相談
052-222-9690

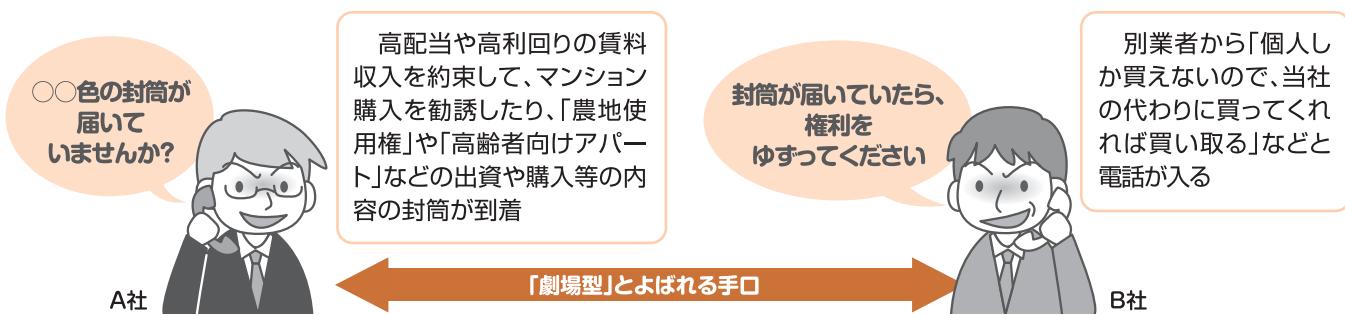
突然の「電話勧誘」に気をつけて!!



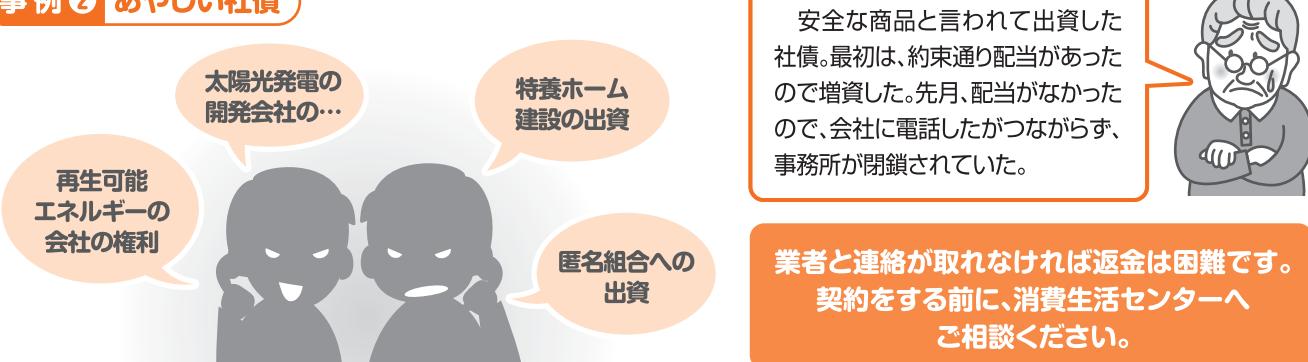
利殖商法 (もうかると思わせて投資や出資を勧誘する手口)

あやしい社債や投資ファンドのトラブルの他に、金融商品かどうかもわからない「あやしい権利取引」の儲け話のトラブルの増加が目立っています。手口はより巧妙化、悪質化しています。

事例① カンボジアの不動産へ投資



事例② あやしい社債



○○詐欺に、ご注意!

官公庁や公的機関、団体をかたる電話

医療費などの「還付金がある」という手口や、「被害を回復する国の制度ができるので、保証金が必要」など、過去に被害にあわされた方へ電話をかけてくる手口などがあります。

「消費生活センター」や「消費者庁」を名乗る電話も!

消費生活センターや消費者庁は、相談されたことのない方へ突然電話をかけることはありません。また、個別の取引や会社の信用性を伝えることはありません。

「宝くじ」にも注意!

「数字選択式宝くじの当選番号を教える」などの電話がかかってきたという相談もあります。宝くじの当選番号が事前にわかるとはありません。相手にしないようしましょう。

知らない相手からの電話は警戒して!

- 留守番電話や、電話番号表示を活用して
知らない番号には出ない
- 再勧誘は、法律で禁止されていますので
はっきりと『断る意思表示』をすることが重要

●世の中にうまい話はありません

- あやしい話は聞かない
- 過去に被害にあった人を
ねら 再び狙う「二次被害」に注意



送りつけ商法^{※1}

最近では突然、電話をかけてきて、強引に「代金引換」で送りつける事例が増えています。なかには、本人は電話を断ったのに、家族が代金を支払って受け取ったケースもありますので、注意が必要です。

事例③ 注文していない健康食品



事例④ 皇室写真集などの書籍

- 皇室の写真集(39,000円)ができるので送る
- 皇太子様の本はいかがですか
- 女性から、当市で選ばれた7人に書籍を有料で送る



申し込んだ覚えもなく、購入するつもりもなければ、きっぱりと断りましょう。

断ったにも関わらず、商品が届いたときには代金を支払わず、受け取りを拒否してください。発送元の事業者の名称、住所、電話番号を控えておきましょう。



※1 いわゆるネガティブ・オプションは、事前に電話もなく、いきなり商品を送りつけ、消費者が受け取った以上、購入しなければならないと勘違いして支払うことを狙った商法です。その場合は、商品を14日間(商品の引取りを請求後は7日間)保管すれば自由に処分できます。

原野商法^{※2}の二次被害

※2 値上がりの見込みがほとんどない山林などの土地を、将来値上がりするかのように偽って販売した手口



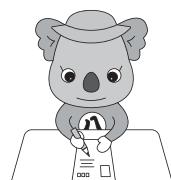
過去に原野商法^{※2}の被害にあった方や、相続で譲り受けた方へ、30~40年前に購入した他県の山林などを売却できると言って、測量や広告などの新たな契約を結ばせようとします。

話をうのみにせず、土地のある現地の自治体等で、現況を確認して慎重に対応しましょう。

強引な電話を断りきれずに、承諾してしまった場合…

電話勧誘販売や訪問販売は、契約書を受け取った日から8日間はクーリング・オフできます

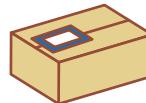
- 契約した後で「必要のない契約だった、やめたい」というとき、無条件で解約できる制度です。
- 通信の契約など、対象外のものもあります。
- クーリング・オフ期間が過ぎても、解約できる場合がありますので、消費生活センターへご相談ください。



注意情報

宅配便などを使った詐欺被害が多発しています!

突然、かかってくる電話に従って、宅配便などで現金を送ってはいけません。
一度、送金してしまったお金を取り戻すことは非常に難しいので、ひとりで判断せず
家族や友人、最寄りの警察署へ相談してください。



名古屋市消費生活フェア☆ 2013

めざそう! 賢い消費者
~学ぶことからはじめよう~

入場
無料

クイズや寸劇、パネル展示など、子どもから大人まで
楽しく消費生活情報を学べるイベント。
悪質商法の被害にあわないための知識や
お金に関する教育、食の安全など
くらしに役立つ情報がいっぱい。
ぜひ、ご来場ください!!

日 時 11月2日(土)・3日(日・祝)

午前10時30分～午後3時30分

場 所 オアシス21「銀河の広場」

(地下鉄「栄」
名鉄「栄町」下車)

問合せ先 名古屋市 市民経済局
消費流通課

☎972-2437

昨年の
様子



「高齢者悪質商法110番」を実施します

11月11日(月)～15日(金) 相談電話 ☎222-9671 受付時間 午前9時～午後4時15分

相談
無料

相談室

受付時間 月～金曜日 TEL 052-222-9671 消費生活相談・金融商品等特別相談
(祝日・年末年始を除く) TEL 052-222-9674 架空請求ホットダイヤル
TEL 052-223-3160 サラ金・多重債務特別相談

受付時間 土・日曜日 TEL 052-222-9690 土・日テレfon相談
(祝日・年末年始を除く) ※土・日曜日は電話相談のみで、来所相談は行っていません。

パソコン用 <http://www.seikatsu.city.nagoya.jp>
携帯電話用 <http://www.seikatsu.city.nagoya.jp/m/>

名古屋市消費生活センター

〒460-0008
名古屋市中区栄一丁目23番13号 伏見ライフプラザ11階
TEL (052)222-9679 FAX (052)222-9678

「電子メールによる相談受付」も
ご利用ください。



くらしの情報プラザ

開館時間 月～土曜日 9:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)

TEL
052-222-9677

※くらしに役立つ幅広い
情報を提供しています。



- 本誌の内容の無断転載と利用をお断り致します。
- このパンフレットは、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。